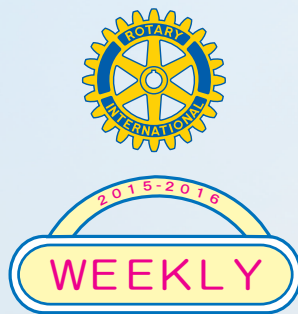


伊予三島ロータリークラブ



伊予三島RC30周年記念時計塔
伊予三島運動公園「産土の塔」

世界へのプレゼントになろう

事務局 四国中央市金生町下分865 四国中央商工会議所内
http://www.iyomishima-rc.jp TEL (0896) 58-3530
E-mail:iyomis@iyomishima-rc.jp FAX (0896) 58-6294
例会 金曜日 12:10 ~ 13:10
■会長/中野 哲 ■幹事/山内一正 ■広報委員長/園部忠幸

Be a gift to the world

Kaw

2015~2016年度国際ロータリー会長

No.3 6

平成 28.3.4

第 2 9 7 6 回

「地方創生に向けて」



四国中央市議会議長 荻 田 清 秀

このたびは、伊予三島ロータリークラブの3月例会にお招き頂きましてありがとうございます。

皆様におかれましては、平素より四国中央市議会の活動につきまして、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、市議会では、現在、新庁舎、市民文化ホール、発達支援センター等の重要な案件について、平成28年の当初予算を審議しているところです。そして、新たな成長産業につながる施策を強力に推進することを目的とした地域産業創生特別委員会を設置致しました。

また、物流経済の拠点である三島・川之江港の指定港化に対しまして、製紙関連の多くの企業、各団体の皆様から署名や熱いご要望・ご意見を頂きましたことには、市民の負託に応える市議会と致しまして、心より感謝致しており、指定港化に対して反対の意見書を国へ提出しています。

地方自治に関わる者として最近の一番の関心事は、元岩手県知事である増田寛也さんが書かれた本のタイトルでもある「地方消滅」です。日本の人口は2008年の1億2,806万人をピークに減少に転じ、2100年には4,959万人に減少すると言われています。当四国中央市ですが、若年女性が「消滅可能性都市」寸前の48%まで減少し、その結果、9万人から6万3千人になると試算されています。

四国中央市の人口の推移を世代別に調べてみると、昭和の大合併直後の昭和30年には、一時、10万人を超えていました。その後、大きな変化はなく推移していたのですが、平成に入ってから徐々に減少傾向が進んでいます。特に、子供とその子供を産む、39歳までの世代を見ると、71.7%から39%まで激減しています。しかも、若い世代になるほど、その傾向は顕著となっています。明らかに、少子化が進行していると言えます。

この問題の対策について書かれている著書の中では、2つのキーワードが読み取れます。

一つ目は「産業」です。四国中央市にも紙を中心とする企業は沢山あります。驚きなのは、工業力において、当市をはじめ東予4市の各市は高知県全体より多い出荷額となっています。

また、四国中央市の工業の内訳を見てみると、紙製品の81%をはじめ、ポリ袋、紙製造用機械、不織布、印刷といった紙関連産業と言われるものを含めると、全体の94.5%が紙関連産業で構成されています。そのおかげで、合併以来、10年連続で日本一の紙の町となりました。しかも、ライバルであった富士市は、リーマンショック以降、減産や工場閉鎖が続いており、かつては100億円程度の差であったものが、今では1,000億円以上の開きが出ています。

二つ目は「大学」です。進学する時に、どこの大学を選び、就職する時に、どこの企業を選ぶか、例えば、県内の大学に進学すれば、県内に就職する確率は高くなるでしょう。愛媛から東京の大学に進学すると、Uターンしてくる確率は、県内の大学のそれよりも下がると思われます。また、就職の面では、県内に魅力的な企業が少ないと、県内の大学を選ぶ確率が下がります。そうすると、さらに、県内への就職は下がるというものです。つまり、産業と大学の関係は、相互補完の関係にあると言えます。

当市の紙産業イノベーションセンターにおいて研究されてます、産業と愛媛大学の連携で、今一番の話題は、何と言っても「セルロースナノファイバー」です。できたものは、糊のようなドロツとしたものですが、これを乾燥させると固体に変わります。強さは鉄の5倍、重さは鉄の5分の1とも言われています。もちろん、固めずに紙の原料に混ぜたり、塗ったりする方法もあります。

このように、産学官が連携して産業力を維持・発展させて行くことができれば、第1次や第3次といった他の産業をはじめ、福祉や教育、そして人口対策といった行政課題も、それが牽引する形で解決に向かわせることができ、結果的に、四国中央市にとっての地方創生に向けた取り組みになるのではないかと考えております。

将来にわたって、活力ある四国中央市を維持するために、市政に携わる一員として努力してまいりたいと考えておりますので、どうかこれからも、ご協力のほどよろしくお願い致します。



第 2 9 7 6 回 例 会 記 録 平成 2 8 年 3 月 4 日

開会 中野 哲 会長

来賓紹介
四国中央市議会 議長 荻田清秀氏

出席報告
出席会員（3 8 名中） 3 1 名
出席率 8 1 . 5 8 %
第 2 9 7 4 回修正出席率 9 1 . 8 9 %

会長の時間
○新入会員紹介
愛媛信用金庫三島支店
支店長 秋山雅彦 氏
(紹介者 久米良樹 会員)



○誕生日お祝い
久米良樹君（16 日）、青木良臣君（16 日）
加地 盛様（ 1 日）、中野浩子様（ 1 日）

幹事報告
・例会変更通知
（新居浜南）
①日時 3 月 2 2 日(火) 特別休会
②日時 4 月 5 日(火)→7 日(木)合同夜間例会
（新居浜）
日時 4 月 7 日(木) 合同夜間例会
・川之江 R C ～ 2015 - 16 年度
第 1 回ロータリー勉強会開催のご案内
日時 3 月 2 3 日(水) 午後 5 時 3 0 分～
場所 ホテルグランフォーレ
・(株)オクトン～ロータリー・グッズのカタログ

例会行事
卓話（外部）
『地方創生に向けて』荻田清秀氏

ニコニコ紹介
誕 生 祝～久米良樹君、中野浩子様

—— 3 月 18 日プログラム予定 ——

青 少 年 奉 仕 委 員 会

会員増強委員会よりのアピール

全員が一丸となって
会員増強を行いましょう。

会員増強委員会 委員長 新田敏晴 副委員長 大西英彦

ロ タ リ ー の 目 的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として、奉仕の理念を奨励し、これを育むことに
ある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第 1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第 2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に
奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第 3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、
奉仕の理念を実践すること；
- 第 4 奉仕の理念で結ばれた、職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、
平和を推進すること。